

令和三年度入学式 式辞

例年にない早い桜の満開とともに、野山の植物も芽吹き、自然界の命の躍動を感じるこの頃です。

コロナ禍により、本年度も縮小した形となりますが、今日ここに上田市教育委員会 教育委員 横関妙子（よこせき たえこ）様、保護者の皆様のご臨席の下、第七五回上田市立第三中学校入学式を挙げてきますことに喜びと安堵を感じているところです。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今日から皆さんは、第三中学校の生徒です。今、皆さんは中学校生活に対する期待と不安が入り交じっていることと思いますが、皆さんの様子からは、緊張感の中にも「よしやるぞ」といった気迫が満ち溢れ、頼もしい限りです。今日の新鮮な気持ちを三年間持ち続けてください。

さて、中学校は「大人になる準備をするところ」です。大人とは、本校が伝統的に学校教育目標に掲げている「自主性を養う」ということです。分かり易く言えば、「自分で考え、自分で判断し、自分で行動できる」ということです。

昨年、本校ではコロナ禍の影響も受け、清掃の時間を連日カットするということがありました。汚れが目立ってくるわけですが、皆さんはどうするでしょうか。

・汚れたままでも清掃時間がないのでそのままにしておく。

・清掃時間を確保するように意見する。

・自分たちで、工夫して時間をとり綺麗にする。

実際、自主的に教室を清掃し、以来クラスの日常的な美化活動に発展していったという取組がありました。

このように予期しなかったことや不都合なことが急に起こったとき、「自分たちで考え、判断し、行動し、さらには新たなものを生み出していく」、そんな姿勢を身に着けていってほしいと思うのです。

コロナ禍に加え、本年度から一人一端末が導入され、学校生活は大きく変化することでしょう。どんな状況が訪れようとも、柔軟に受け止め、自ら工夫し、自分の人生を豊かにデザインしていく力が求められる時代です。これから始まる中学校での教科学習や生徒会活動、部活動、地域との交流等、すべての活動を通して、自主性を養い、大人になる準備を着実に進める中学校三年間にしてください。

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。本日から第三中学校の全教職員で、大切なお子様の成長を支援してまいります。多感な中学生期、良いことばかりでなく、時には辛く、苦しい場面も必ずや生じてくるものと思われます。しかし、失敗や思い通りにならないときこそ成長のチャンスです。その機会を大切にご家庭と連絡を取り合い、お子様の自主・自立を支援していけるようご協力をお願いいたします。

結びに、本日はご来賓の皆様、在校生の出席は叶いませんでしたが、陰日なことから多くの方々が新入生のご入学を祝福しておられることを申し添えますとともに、第三中学校に対しまして今後益々のご指導ご鞭撻のほどをお願い申し上げ、式辞といたします。

令和三年四月六日

上田市立第三中学校長 齋藤 毅